

しなやかに、たくましく生きる



くすっ子

《花いっぱい 夢いっぱい 笑顔いっぱい 屈巢小》

鴻巣市立屈巢小学校
学校だより
令和5年8月29日



「ことばのスイッチ ON」 ～子どもの語彙を豊かにするために～

校長 諏訪 健

「おはようございます。」と子ども達と交わす挨拶は、やはり気持ちのよいものです。今朝、しばらくぶりに挨拶を交わし、私自身の気持ちの切り替えがやっとできたという思いがしました。

2学期は、運動会を皮切りに、学校行事や体験的な活動が1学期より多く計画されています。目的をもって行事や活動に取り組むことで子ども達が大きく成長していきます。「くすっ子」一人一人が、実りある2学期となるよう職員一同頑張りますので、1学期に引き続き、保護者の皆様・地域の皆様の御理解と御支援をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、皆様は「しぐれ」と聞いて、どんな言葉（「しぐれ」「〇〇しぐれ」「しぐれ〇〇」）が、思い浮かびますか。実は、7月の終業式で「しぐれ」の宿題を全校児童に出しましたので、私なりに調べてわかったことをお伝えします。



①「しぐれ（時雨）」

・晩秋から初冬にかけて、晴れたかと思うと曇り、曇ったかと思うと日差しが出るような時に降っては、**すぐ止むような雨**のこと。（引用 HP：お天気.com） ・涙ぐむこと。涙。（引用 HP：goo 辞書）

②「せみしぐれ」

・せみが、一斉に鳴きたてる声を**時雨の降る音に見立てて**言い表したことば（引用 HP：goo 辞書）

③「かき氷のしぐれ」

・かき氷に赤や黄色のシロップをかけ、さらに**練乳やミルクをかけたもの**（引用 HP：ひらけ大辞泉）

④「しぐれ煮」

・ハマグリやあさりなど貝のむき身に、**しょうがを加えたつくだ煮**（引用 HP：語源由来辞典）

どの「しぐれ」も、どういうものを指す言葉なのかは理解できましたが、**①③④は、???が残りました。**それは、**どうしてそれを「しぐれ」というのか、**ということです。紙面の都合上、この後私が知りえたことは省略させていただきますが、私も自ら宿題に取り組んでみたところ、調べることが面白くなり、しばし没頭することができました。この状態を**「ことばのスイッチがONになる」**というそうです。

2学期は、**子ども達一人一人が、自分の「ことばのスイッチ」をONにする取組**にも力を入れたいと思っております。なお、「しぐれ」に次ぐ第2弾の言葉を募集しています。いつでも、校長にお声がけください。

地域の皆様へ

※来賓・敬老会等への運動会の御案内について

9月30日（土）は、本校の運動会です。
（午前8時25分～午前11時45分まで）



今年度より会場の人数制限をせず、地域の方への公開を再開いたします。コロナ禍以前のように、来賓・敬老会等の方々への個別のご案内はいたしません。児童の様子をご参観いただけますと幸いです。

また、誠に恐縮ではございますが、当日のお席のご用意はございませんので、児童保護者様と同様に基本的には立見でご参観いただくことになることを予め御承知おきください。テントやシート等での場所取りは、昨年度同様、皆様にご遠慮いただきますので、ご協力をお願いいたします。

数は力！！親子除草

夏休み中に親子除草を2回していただきました。1時間弱という短い時間でしたが、あっという間に花壇が生き返りました。校庭にあった砂山もきれいに広げていただきました。子どもたちの手伝いも大きな力になりました。早朝より、御協力いただき、誠にありがとうございました。

